

# 令和5年度動物実験報告書

年 月 日

熊本大学長 殿

熊本大学動物実験等に関する規則第12条第2項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

年度報告（実施を継続する場合） 完了 中止

動物実験責任者	氏 名	部局名
研究課題名		
承認番号		
実験実施期間	年 月 日～ 年 月 日	
・実施状況経過報告 ・完了の場合成果報告 (予定を含む)  (得られた業績、 例：雑誌論文、図書、 工業所有権などについて、 著者名、論文標題、 雑誌名、巻・号、発行年、 頁、出版社などを記載、 必要に応じて別紙に記載)		
中止の場合その理由		
特記事項		

※3ページに記入例があります。

令和5年度動物実験の自己点検票

動物実験責任者	氏名：	所属：
実験計画承認番号		
研究課題名		

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	(鎮痛、麻酔薬名)
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	(安楽死法)
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	(傷害、疾病名)

- 各項目で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること

※4ページに記入例があります。

# 令和5年度動物実験報告書（記入例）

青文字: 記入例

赤文字: 動物実験報告書を書く上での留意点(記入要領)

熊本大学動物実験等に関する規則第12条第2項の規定に基づき、下記の

年度報告（実施を継続する場合）  完了  中止

年 月 日

- ・実験を継続する場合⇒「年度報告」
- ・終了した場合⇒「完了」
- ・中止した場合⇒「中止」

にチェックを入れてください。

動物実験責任者	氏名	部局名
	熊大太郎	生命資源研究・支援センター 病態遺伝分野
研究課題名	〇〇シグナル経路の発がんへの関与およびその抑制薬△△の抗癌作用の検討	
承認番号	A2023-999	
実験実施期間	年 月 日～ 年 月 日	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施状況経過報告</li> <li>・完了の場合成果報告（予定を含む）</li> </ul> <p>（得られた業績、例：雑誌論文、図書、工業所有権などについて、著者名、論文標題、雑誌名、巻・号、発行年、頁、出版社などを記載、必要に応じて別紙に記載）</p>	<p>実験期間が翌年度に及ぶ場合（継続）に経過報告を記入してください 但し、当該課題を当初の計画より継続する場合は、別途「継続申請」を提出してください</p>	
	<p>実験が「完了」した場合に成果報告を記入してください</p>	
	<p>記入欄が不足する場合はスペースを拡大あるいは別紙をつけて記入してください</p>	
中止の場合その理由	<p>実施計画期間中に実施計画を「中止」する場合に中止の理由を記入してください</p>	
特記事項		

「中止」の場合は中止日を記入してください。

令和5年度動物実験の自己点検票（記入例）

動物実験責任者	氏名：熊大 太郎 所属：生命資源研究・支援センター 病態遺伝分野
実験計画承認番号	2023-999
研究課題名	〇〇シグナル経路の発がんへの関与およびその抑制薬△△の抗癌作用の検討

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は無菌的に実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術、開腹術、開頭術など）は十分な知識と経験を有する者、あるいはその指導下で実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	
5	存命手術において、術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒、術後鎮痛、補液、抗生剤投与、保温など）を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	(鎮痛、麻酔薬名) 軽微な苦痛の範囲であるため特に処置を講ずる必要はない
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	(安楽死法) 吸入麻酔薬過剰量 吸入
8	苦痛度が高い実験において、人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合、適正な治療、措置（安楽死も含む）を実施したか？	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> 該当せず	
10	動物実験に際して、動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はなかったか？	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	(傷害、疾病名)

- 各項目で「いいえ」又は「ある」をチェックした場合は、備考欄に理由を記入すること
- 項目6,7で「はい」をチェックした場合は、備考欄に具体的な名称、方法等を記入すること